

よしの川

第102号 2024年4月1日発行

放送大学
徳島学習センター〒770-0855 徳島市新蔵町2-24
TEL (088)602-0151 FAX (088)602-0152

辰年の新年度を迎えて

徳島学習センター所長 橋爪 正樹

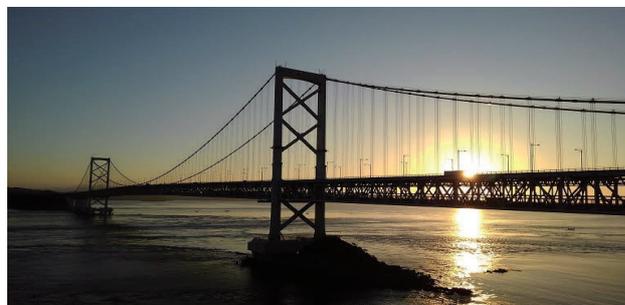


2023年2学期に放送大学をご卒業された皆様、ご卒業おめでとうございます。大学卒業は一つの節目にはなりますが、「白首北面」の精神で勉学を継続されることを期待します。また2024年1学期に入学された皆様、入学おめでとうございます。再入学された方々も心機一転新たな学びに挑戦して頂ければと思います。

さて今年は辰年です。辰年は平穏な年ではなく動乱の年と言われているようです。確かに1月1日に能登半島地震が発生し2日は羽田空港の航空機事故が発生しました。過去の歴史をひもとくと辰年にロッキード事件やリクルート事件など政治の分野でも大きな変化が生じています。

その辰年の正月に鳴門海峡を望めるホテルに家族で宿泊しました。我が家では例年、正月を自宅で迎えた後1泊旅行をしています。今回は家族の予定が立たずその旅行を取りやめようかと思っていたところ昨年12月27日にそのホテルに空きがでて即予約しました。現在、住んでいる徳島市から鳴門海峡までは車で30分程と近くそのホテルには宿泊したことがなく、鳴門海峡から見る正月の日の出を楽しみにしていました。そのホテルには4時30分頃到着しカーナビがテレビ報道に変わった時に能登半島地震発生を知りました。その地震発生で能登半島から離れた徳島でも震度3の揺れが発生したとのことですが、車での移動中のためか気づきませんでした。

ホテルに入って女将さんが部屋にあいさつに来てくれ、お正月のお年玉の品をiPadのおみくじ抽選で決めるので抽選して欲しいと言われ、家族の中で一番くじ運が強い私が代表で抽選しました。そこでなんと凶をひいて、それが女将さんにとって初めてのことであったようで動揺していましたが、そこは女将さんが「凶でも素敵なプレゼントをご用意しています」と切り返しその場を取り繕ってさすが女将と感心させられました。翌朝は晴天できれいな日の出を満喫できましたが、部屋のテレビ放映ではすべて震災を伝える暗いものとなり、今年は辰年で平穏な年ではないと感じた旅行となりました。鳴門から徳島の自宅に帰って震災のテレビ放送を見ていたら、突然、羽田空港の航空機事故のニュースが流れ再度不穏な年と感じたものの、1月4日からは何事もなく仕事が始まり安心しておりました。ところが1月6日の出勤前に事務長急病死の一報が入り事態が急変しました。それ以降は大学本部への連絡等に追われただけでなく、面接授業関



橋爪所長撮影

係の事務代理もしながら事務長職も兼務することになり、あっという間に新年度を迎えた次第です。

「動乱の年」の辰年ですが、過去には青函トンネル・瀬戸大橋竣工、東海道新幹線開業など新しい国家プロジェクトが辰年に始まっていることから、新しいことが始まる「始まりの年」でもあるようです。確かに今年は8人体制の徳島学習センターでは3月に新しい事務長が赴任し、4月には3名の事務職員が新規採用となり体制が新しくなります。また放送大学では今年4月からパソコンを放送大学が用意するのではなく、学生さんが自分のパソコンを持って来るBYOD(Bring Your Own Device)が始まり学習センターでの学びが大きく変わります。2学期からは通信指導も郵送からインターネット提出に変わる予定で、放送大学の教育のデジタルトランスフォーメーション(DX)化の更なる推進が始まります。

平穏でなく新しいことが始まると言われる辰年の新年度を迎え、鳴門のホテルの女将ではありませんが、今までにない素敵なことがこの先に用意されていることを期待し、学習センターとして学生さんの学習を支援させて頂きますので今まで通り学習センターをご活用頂ければと思います。

卒業

卒業おめでとうございます。



3月23日、本部学位記授与式が開催されました。

(於:東京都 高田馬場ベルサール)

卒業おめでとうございます。

2023年2学期で 32名の方が卒業されます。おめでとうございます。

卒業生紹介 (敬称略)

◆ 学 部 ◆

生活と福祉 吉川 貴也、吉良 明美、 (他2名)

心理と教育 岡山 夏実、坂本 幸子、大和 和代、林 早百合、
四宮 希実子、宮崎 佳世子 (他5名)

社会と産業 北岡 克裕、中條 信義、齋藤 美津子、新井 義治、植村 一仁
(他1名)

人間と文化 中川 真実 (他1名)

情 報 村本 温子、高瀬 裕司 (他1名)

自然と環境 岡本 健也、倉敷 孝司、赤澤 裕子、林 勝義、庄野 和子
郡 義典

3月24日徳島学習センターにて学位記授与式を開催しました。



新たに2人の名誉学生が誕生しました。

高瀬 裕司 さん

赤澤 裕子 さん



所長表彰されました。

四宮 希実子さん

卒業生からのメッセージ(順不同)



この度ついに6コース全卒業することになりました。2006年4月、日亜会館にセンターが移転してきた記念すべき年に入学しました。当初は卒業だけを目標にしてきましたが、無知の知を自覚することになり、また、学ぶことの喜びや楽しさを知る事となりました。特に県外遠征では、その地域の特色がある授業が面白くて、放送大学らしいなと思います。

来学期に選科履修生として、まだまだ学び続けていきます。(高瀬 裕司)

この度、放送大学入学から25年を経て、全コースを修了、卒業となりました。その間、徳島学習センターの所長、スタッフの皆さま、学友の皆さま、また、家族にも本当にお世話になりました。感謝感謝ありがとうございました。(赤澤 裕子)

私は在籍中卒業研究に取り組む機会に恵まれました。きっかけは入学当初に疑問を学習センターへの問い合わせたことからでした。卒業研究は申請から発表まで決して楽な学びではありませんがとても有意義で面白かったです。ぜひたくさんの方にも挑戦してほしいと思いました。何よりやり遂げられたのは川野客員教授のご指導と、橋爪センター長やセンタースタッフの皆さんに支えていただいたお陰です。ありがとうございました。(四宮 希実子)





卒業生からのメッセージ

卒業できたことを素直に喜んでいきます。退職後の手慰みとして始めた放送大学でしたが、今では本学で勉強できることが楽しみであり、自身の誇りともなりました。物覚えも悪くなり、学んだことも片端から忘れさり、寂しい思いをすることも増えましたが、それでも教科書を広げることは私の楽しみでした。ありがとうございました。（北岡 克裕）

大学進学はありましたが叶わず専門学校にすみました。職場で出会った大卒の人の考え方や行動が素敵で大学への憧れがふくらみました。しかし、仕事と家庭の両立という多忙な中で大学のことは忘れていきました。退職し孫の手がからなくなった65歳の時、私の人生やり残したことは大学で学ぶことだと思い入学しました。面接授業の先生方は素晴らしく楽しく受講でき夢が叶いました。ありがとうございました。（吉良 明美）

生活と福祉、心理と教育、人間と文化に続いて、4回目の卒業となります。70才を過ぎてからの再入学であり、授業を受けても学習効果が高まらず、4度目の中で一番苦労しました。しかし、自分自身苦労した分、放送大学在学中で最高の期間がありました。いろいろとお世話になりました。（倉敷 孝司）

この度、放送大学へ初入学して14年目にして4つのコースを卒業することができました。心理関係に興味を抱き、心理士の資格獲得を目指しての入学でした。単位満了で認定心理士にはなりましたが、上のランクの臨床心理士または公認心理師の資格を目指しましたが能力に限界を感じ、一旦は挑戦は頓挫しました。ただ、私の知的好奇心は保たれています。卒業生の清水ゲン市さん(101歳)のように百寿を目指し、学びを遊ぶが如く楽しみます。（新井 義治）

心理学を学びました。卒業することができとてもうれしく自信ができました。仕事との両立で慣れるまで大変で卒業まで時間がかかってしまいましたが、学ぶこと、知ることへの喜びを感じることができました。面接授業では多くの方とお話をして学べたことが思われます。これからも学んでいきたいと思えます。（宮崎 佳世子）

（宮崎 佳世子）

放送大学には、十数年前に科目履修生として気ままに学ぶ日々でした。そして徳島大学の大学院を受験するにあたり、少し大変でもありましたが、お陰で無事に合格できました。その後、定年退職を前に徳島学習センター所長のお話を学長からいただきました。理系と文系の学位があるからの理由であったと思います。今振り返りますと放送大学あっての余生でもあります。これからも学ばせていただきければ幸いです。（中條 信義）

私は心理と教育コースに入学し、臨床心理学や発達心理学など心理学領域の勉強をたくさんしました。特に乳幼児期の発達心理学に興味を持ち、県外で行われた面接授業やゼミに参加したり、大学の図書館で専門書を借りたりして放送授業以外でも学びを深めました。また、心理療法の中の箱庭療法に興味を持ち自分で箱庭を手作りしました。宝物です(笑)

仕事との両立は大変でしたが、放送大学に入学してよかったです。（岡山 夏実）



4回目の卒業になりました。今回の卒業はコロナ禍での勉強、パソコンでのテスト等いろいろとまどいもありましたが、何とか卒業することができました。しかし此の間サークル活動を共にやってきた友人が病気で参加できなくなったり、残念なことに鬼籍に入られた人もいます。私達、後期高齢者は明日のことはわかりませんが、生きている限り何かを学び続けなければなりません。4月からは科目履修生として再出発します。

（林 勝義）

私は仕事でのスキルアップのため、科目履修生として入学させていただき、学び始めました。当時は仕事と子育てが重なり1学期1科目学ぶことで四苦八苦していましたが、子供が大学受験の年齢となり子育ても一段落し、私自身も学びなおしてみようと全科履修生に入学させていただきました。休日を利用して自分のペースで学ぶことができる放送大学は私にとって大きな強みでした。また、個人で行う放送授業だけでなく対面で行う面接授業も新鮮で学び続けるモチベーションになりました。最後になりますが、ご指導いただきました教職員の皆様にご場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。（郡 義典）

（郡 義典）

卒業してみると、ふといろんなことを思い出します。いろいろありますが、例えば、全科履修生1年目の時、石丸昌彦先生(精神医学)に会ったことを覚えています。いきなりあんなすごい人に会えるのかと思ひびっくりしました。話の中で、精神の健康にとって大切なのが、「1に運動、(2と3は忘れましたが)そして薬」ということ。(昔の人は薬は使わなかった)そういうこともあって古典文学に興味を持ちました。（吉川 貴也）

3年次編入をしてから、約9年が経ちました。ホームページで卒業を確認できたとき、迷惑をかけた家族の顔が浮かびました。諦めず、続けられたこと、周りの方々への感謝しかありません。この経験を今後の生活に活かしていきたいです。

（中川 真実）

教職員の皆さまにはお世話になりました。ありがとうございます。市の広報誌に記載されていた放送大学の募集をみて、2020年に入学しました。60歳過ぎての勉強はとても面白く知らない事を学ぶことは新鮮で真剣に取り組むことができました。また、面接授業で知り合った方と友人になりゼミにも参加させて頂き、有意義な学生生活を送ることができました。おかげさまで無事に卒業できました。皆様に感謝します。ありがとうございました。

（林 早百合）

社会と産業コースに再入学して、2年で卒業できました。徳島学習センターで気持ちよく勉強し、最短の2年で卒業でき、感謝しています。

今後は心理と教育コースに再入学しますので、よろしく願います。（植村 一仁）

この度は、やっと「自然と環境コース」を卒業できることになりました。徳島学習センターの皆さまには、大変お世話になりました。ここ数年間は、新型コロナウイルス感染状況の中で、放送大学での単位認定試験、面接授業などで、Web形式で実施されるなど、従来とずいぶん変化してきました。なんとか、ついていくことができ、良かったです。また、再入学したいと思えますのでよろしく願いいたします。（庄野 和子）

4年間お世話になりました。また機会があれば学びたいと思えます。ありがとうございました。（卒業生）



面接授業追加登録について

「面接授業時間割表」(冊子)またはシステムWAKABAにてっ開設科目のシラバスで必ず確認してから登録してください。

徳島学習センター開設科目一覧

★印の科目は 追加登録はできません。

日程	科目区分	科目名	講師名	PC	不測の事態
4/13・14	専門 生活と福祉	現代における消費生活の課題★	坂本 有芳	スマホ持参	Zoom
4/13・14	専門 情報	IoT活用技術入門★	辻 明典	○	Zoom
4/20・21	基盤 外国語	楽しい話題で学ぶ基礎英語(2)★	勝藤 和子		閉講
4/27・28	基盤 外国語	技術者のための 科学技術英語入門	コインカー Pankaj パンカジ マドウカー Madhukar	○	Zoom
4/27・28	専門 心理と教育	セラピストとして考えること	丸山 広人		Zoom
5/18・19	基盤 -	新・初歩からのパソコン	中山 慎一		閉講
5/18・19	専門 生活と福祉	物忘れ予防、認知症予防	井出 訓		閉講
5/25・26	専門 心理と教育	心理検査法基礎実習	川西 智也		閉講
6/ 1・ 2	導入 心理と教育	音楽で広がる創造の世界	英 美生		Zoom
6/15・16	専門 心理と教育	心理学実験3	川野 卓二	○	閉講
6/22・23	専門 人間と文化	吉野川流域の歴史と景観	平井 松午		Zoom
6/22・23	総合 -	持続可能資源バイオマスと利用	浅田 元子		Zoom
6/29・30	専門 生活と福祉	精神看護学入門	千葉 進一 / 堤 理恵		Zoom
6/29・30	専門 情報	AIを活用した画像認識システム	獅々堀 正幹	○	Zoom
7/ 6・ 7	専門 生活と福祉	役立つ小児保健	鈴木 智子		Zoom

面接授業追加登録の流れ

①空席状況を確認

*時間割表発行後に、日程や会場が変更されている科目もあるので、必ずWAKABAにてシラバスを確認する。

②開催する学習

センター窓口へ申請

③科目登録決定通知を受け取る

取る



パソコン持参を必須とする科目を受けられる方へ

ご自分のパソコンや端末を学習センターのWi-Fiに接続して使うには、IDとパスワードの交付を受ける必要があります。ID・パスワード発行は時間がかかりますので、必ず事前に手続きを済ませておいてください。(手続きの方法は、P.10の図書室だよりを参照)

面接授業 空席発表

4月13日（土） 12:00発表

空席状況は学習センターにて掲示、放送大学ホームページでも公表します。

【システムWAKABAログイン→面接授業（第2学期）→お知らせの「空席状況のお知らせ」】

・4月18日（木）15時以降はシステムWAKABAで空席状況をリアルタイムで確認することができます。

【システムWAKABAログイン→教務情報→科目登録申請→空席照会→希望の科目を検索】

面接授業 追加登録

4月18日（木） 受付開始

※原則として開講日の1週間前まで登録できますが、満席になり次第締め切ります。（前ページの表の★印の科目は追加登録できません。）

※登録できなかった科目の授業料は返送費用を差し引いた金額を返金します。

①センター窓口での申請

- ・学生証、・授業料（1科目¥6,000）
- ・面接授業科目追加登録申請書（HPでダウンロード可、学習センターにもあります）の3点です。（空席数より希望者が多い場合、抽選）

■追加登録の注意点■

・お電話での申請は受け付けておりません。必ず窓口か郵送での申請をお願いします。

・追加登録は、代理人による登録も可能です。受講する本人の学生証をご持参ください。

②郵送での申請（郵送受付は追加登録開始2日前から受付期限日の閉所時間までに必着）

- ・面接授業科目追加登録申請書
- ・学生証のコピー（申請書に貼付してください）
- ・授業料（登録科目数×¥6,000）
- ・返信用封筒（長形3号、宛名を明記し、**84円切手**を貼付）

・郵送の場合、郵送している間に満席になることも考えられます。その場合は返金となりますことをご了承ください。なお、返金は、返送費用を差し引いた金額です。

以上4点を同封のうえ、現金書留により徳島学習センターにお送りください。

・大学院生は申請できません。また、一度単位を取った科目、日程が重複している科目も申請できません。

※希望者多数の場合は窓口での申請者を優先します。

◆大学院生や一般の方でも授業を聴講することができる制度として、「共修生」制度があります。試験・レポート等の義務はありませんし、単位も付与されません。受講料は授業料と同額。受講には条件がありますので、開講する学習センターへお問い合わせください。

通信指導について

通信指導を提出しなければ単位認定試験の受験資格は得られませんので、必ず期限内に提出してください。

通信指導問題は、印刷教材と一緒に大学本部（千葉市）よりご自宅に送付されます。発送状況については【システムWAKABA】で確認いただけます。

通信指導問題が5月8日までに届かない場合は大学本部（TEL：043-276-5111）へお問い合わせください。

	郵送	Web
提出期間	2024年5月15日（水） ～2024年5月29日（水） 本部必着 ※提出期限を過ぎたものは受理できません。	2024年5月8日（水）10:00 ～2024年5月29日（水）17:00 ※パソコン・ネットワークのトラブルにより間に合わなかった場合でも未提出扱いとなります。余裕をもって取り組んでください。

通信指導について

	郵送	Web
提出状況の確認	郵送での提出状況は、Web通信指導の提出状況表示には反映されません。システムWAKABAにてご確認ください。 目安として5月8日頃までに全ての科目が「受理」と表示されます。	Web通信指導のトップページ画面において、科目一覧の各科目の欄内に「提出済(送信済)」と表示されます。システムWAKABAの画面は、目安として提出(送信)した日の翌日か翌々日に「受理」と表示されます。
自習型問題の解答・解説	☆通信指導の答案を期限までに提出した方には、自習型問題の解答・解説が送付されます。 6月24日頃までに届かない場合は大学本部へお問い合わせください。	
評価	提出された回答は添削され、結果を送付します。その結果で当該科目の単位認定試験受験資格が得られます。 添削結果返送時期 2024年6月末から7月上旬 ☆ 択一式は7月8日、記述式は 7月11日までに結果が届かない場合は大学本部学生サポートセンターにお電話ください。 尚、添削結果より先に受験票が届くことがあります。	

単位認定試験について

2022年1学期より単位認定試験はWeb受験方式(一部の科目は郵送受験方式)にて行っております。

試験期間中は、24時間いつでもご自宅等で、受験することができます。

◆ 郵送受験の科目【「正多面体と素数(‘21)」「日本美術史の近代とその外部(‘18)」「量子化学(‘19)」については、パソコン等は使用しないため、学習センターでの単位認定試験は実施しません。

モバイル端末での受験について

モバイル端末(タブレット、スマートフォン)でも基本的には受験可能ですが、文字のサイズやレイアウトが機種によって異なりますので必ず、受験に使う機材で体験版を操作し、解答提出ができるか確認しておいてください。

単位認定試験体験版

Web単位認定試験の提出までの操作を体験していただける、「Web単位認定試験体験版」を公開しています。解答提出までの操作方法や、ご自身の受験環境での動作について確認するために、あらかじめ体験版で操作してみてください。

自宅での受験が困難な方の受験について

ご自宅にインターネット環境がない、またはパソコン操作が困難等の事情により、自宅等でのWeb受験が困難な方は、「学生生活の栞」P.69-70 に記載されている手続きで、受験場所の変更をして学習センター等で受験できます。

必要な方はご確認の上、手続きを取ってください。

なお、前学期までに学習センターで受験している方は手続きは不要です。

単位認定試験問題・解答等の公表

学生生活の栞[学部]p.72~[大学院]p.74~

2023年度第1学期・2023年度2学期の単位認定試験問題(全科目)と解答(一部)・解答のポイント等は、右の期限迄システムWAKABA「学内リンク」(トップページ右上)にて掲載するとともに、視聴学習・図書室にて公表(閲覧のみ・撮影可)しています。

- ◆2023年度第1学期の問題、解答など
公表期限:2024年8月16日(金)まで
- ◆2023年度第2学期の問題解答など
公表期限:2025年2月16日(土)まで

所長・客員教員のご紹介 ゼミの案内

教員名	研究分野	相談日時	ゼミ
橋爪 正樹 徳島学習センター所長 徳島大学名誉教授	電子回路工学	随 時	「 新社会におけるエレクトロニクス 」 第1金曜日 14:00～15:30 創られようとしているソサイエティ5.0という社会におけるエレクトロニクスについて学びます。（PCを使用します）
川野 卓二 徳島大学名誉教授	行動統計学	第1・3・4 金 曜 日 11:00～ 14:00	「 行動統計学 」 第3金曜日 11:00～12:30 データの分析・理解に役立つエクセルを活用した統計法を学びます。（PCを使用します）
平井 松午 徳島大学名誉教授	歴史地理学	火 曜 日 13:00～ 16:00	「 古地図読解 」 第3火曜日 14:00～15:30 近年、各地の図書館や博物館などに所蔵されてきた様々な古地図や絵図がデジタルアーカイブ化されてインターネット上で公開されています。ゼミでは、そうした古地図・絵図情報を取り上げて、皆さんと一緒に分析していきたいと考えています。
奥嶋 政嗣 徳島大学大学院教授	土木計画学 交通工学	第1・3 木 曜 日 10:00～ 12:30	「 地方都市の社会基盤デザイン 」 第1木曜日 10:30～12:00 社会基盤デザインの考え方とともに、社会基盤整備、リスクマネジメント、まちづくり、モビリティ社会について学び、これからの地方都市における方向性を考えます。
今井 芳枝 徳島大学大学院教授	看護学	水 曜 日 13:00～ 16:00	「 がん看護学 」 第4水曜日 14:00～15:30 がんの性質や治療、意思決定などを紹介するとともに、がん看護学について学びます。
山内 暁彦 徳島大学大学院 准教授	英米文学	水 曜 日 10:00～ 11:30	「 古今東西の風刺文学 」 第2水曜日 10:00～11:30 古今東西の文学作品における風刺やユーモアについて学びます
川西 智也 鳴門教育大学大学院 准教授	臨床心理学	第2・4 金 曜 日 10:00～ 13:00	「 コミュニティのなかでの心理支援 」 第4金曜日 10:30～12:00 学校、児童養護施設、高齢者施設、自助グループなど、様々なコミュニティのなかでの心理支援について学びます。

学 習 相 談

- ・学習上の相談（効果的な学習方法・レポートのまとめ方などについて、所長および客員教員が直接相談に応じます。（30分程度）
- ・学習相談の日程は教員の都合により変更となる場合があります。相談希望の方は窓口、メール、電話などで事務室までお問い合わせください。

なお、上記の相談可能日時の中で、ゼミ開催時間以外で予約してください。

ゼ ミ 受 講

受講は無料です。

- ・事務室受付カウンターにある受講申込用紙にて申し込むか、電話・メールにてお申し込みください。
- ・急な日程変更や中止になることがありますので、センターHP・センタースケジュールをご確認ください。

学生証の有効期限は全科履修生では2年間、選科履修生は1年間、科目履修生は半年間となっています。入学当初の方、学生証の有効期限が切れた方には学習センター窓口にて学生証の交付を行います。(単位認定試験センター受験や面接授業受講、視聴学習・図書室利用等に必要です。)次手続きで、事務所窓口で交付を受けてください。

- 新規入学者は入学許可書をご持参ください。
- 学生証の有効期限が切れている方は旧学生証をご持参の上、新しい学生証と交換してください。
- 顔写真が未登録の方は発行ができませんので写真の登録を済ませて窓口にお越しください。

■郵送による交付申請希望の場合は、

- 1) 「入学許可書」のコピー又は期限の切れた学生

証」

- 2) 返信用封筒(宛名明記し、簡易書留または特定記録の郵便料金の切手を貼付したもの)
- 3) 新規入学者は本人確認のできる証明書のコピー(運転免許証等)

以上3点を同封の上、学習センターまで送付してください。

■紛失及び氏名変更等の再発行について

「学生証再発行願」(「学生生活の栞」巻末にある様式8、大学院は様式7)にご記入の上、ご持参ください。再発行時のみ手数料500円が必要です。



システムWAKABA パスワードを変更してください。

システムWAKABAのパスワードは不正利用を防ぐため、必ず初期パスワードを変更してください。一定期間経っても初期パスワードを変更していない場合は、ログインできなくなりますのでご注意ください。

パスワードの変更はシステムWAKABAのTOP画面の左上プロフィール画面の下にある「パスワード変更」のリンクから行うことができます。

2009年10月以降に在籍していた方でパスワード

の変更を行っている場合には、入学許可書の記載によらず、以前に変更したパスワードでログインしてください。

【システムWAKABAログイン問い合わせ先】

・本部教務課教務係

E-mail: kyoumuka@ouj.ac.jp

・学生サポートセンター TEL:043-276-5111

・徳島学習センター TEL:088-602-0151

各種証明書の発行について

各種証明書の発行を行っています。「学生生活の栞」巻末にある様式9、10(大学院は様式8、9)に必要な事項を記入の上、事務手数料(1通200円)を添えて、学習センター窓口までお申し込みください。「諸証明書交付願」はシステムWAKABAでもダウンロードできます。

通常の手続きは発行までに申請を受け付けてから20分程度時間をいただいております。

なお、教員免許状申請のための「学力に関する証明書」や資格取得のための特別な成績証明書(様式10、大学院は様式9)については、発行までに2週間程度の時間を要します。締切に間に合うようにお申

し込みください。郵送でもお申込みいただけます。

■郵送による申請希望の場合は、

- ①諸証明書交付願

- ②現金書留または

郵便定額小為替証書(1通200円)

- ③返信用封筒(長形3号型封筒に宛名明記、

84円切手を貼付。2通の場合は94円切手貼付。)

以上3点を同封の上、学習センターまで送付してください。



事務室だより

卒業研究履修ガイダンス・大学院（修士全科・博士）入学希望者ガイダンス

2025年に卒業研究を履修希望している方、また、大学院の修士全科生、博士後期課程に入学を希望している方に向けてのガイダンスを行います。

★卒業研究履修ガイダンス

■場所:徳島学習センター3階講義室

■日時:6月9日(日)

14:00～15:30(予定)

☆資料の準備の都合がありますので、
事前にお申し込みください。

★大学院入学希望者ガイダンス

■放送大学本部Webサイトに資料や動画を掲載します。

☆各自で閲覧視聴してください。

学割証（学生旅客運賃割引証）の発行

学生生活の葉、学習センター「利用の手引き」

徳島学習センターで発行できるのは、JR(乗車券・回数券)の割引証です。対象は全科履修生及び修士全科生・博士全科生のみです。授業を受けるために、自宅から学習センターまたは大

学本部に通学する場合などに使用できます。詳しくは、徳島学習センター発行の「利用の手引き」(p.10)「学生生活の葉」(学部p.122～、大学院p.115～)参照ください。

徳島学習センター内で落とし物・忘れ物について

徳島学習センターの施設内での落とし物、忘れ物につきましては、拾得した日から3ヶ月間は事務室にて保管しております。それを過ぎますと、

処分させていただきます。お心あたりのある場合は、早めに学習センターまでお問い合わせください。

学生教育研究災害傷害保険(学研災)への加入について

学生教育研究災害傷害保険(学研災)は教育研究活動中(面接授業受講中、大学行事に参加している間など)の不慮の災害事故補償のための制度です。万一の事故に備え、保険に加入されることをお勧めします。面接授業の科目によっては、受講の際に加入が必須の場合もありますので、

その際には受講の前日までにお手続きください。

保険料は100円で加入すると加入日の翌日午前0時から起算して最長6年間保証の対象となります。ただし連続して在学中であることが必要です。

駐車場の利用について

徳島大学本部駐車場は職員専用の駐車場となっており、学生の利用はできません。

ゼミや学習相談、視聴学習・図書室での学習などで学習センターを利用する際は、必ず、公共交通

機関または近隣の有料駐車場を利用してください。自転車やバイクを利用の方は日亜会館南側駐輪場を利用してください。(土・日曜日は利用可能です。)

図書室だより

視聴学習・図書室の利用時間

火曜～金曜 10:00～18:00

土曜・日曜 9:30～17:30

※閉室日 月曜・祝日

◎入室の際にカウンターへ学生証をお預けください。

◎貴重品以外、学習に必要なない手荷物はコインロッカー（100円・使用後返金）へお預けください。

視聴学習・図書室ご利用の際のご注意

学習センター図書室内の図書・DVD・CDは、室内でのみ閲覧・視聴することができます。貸出はできません。図書の貸出は附属図書館、放送授業DVD/CDの貸出は本部で一括して行いますので、カウンターへご相談ください。

・室内では録音・撮影・資料複製は固くお断りいたします

・携帯電話・スマートフォン・電子辞書などの電子機器は音の出ない設定に切り替えてください。通話はラウンジにてお願いします。

・図書室内にご自分のPCを持ち込むことができるようになりました。音声の出ないようにヘッドフォンを付けてご利用ください。ヘッドフォンは貸出用を備えておりますので、お申し出ください。

2024年1学期よりこれまでのパソコンは廃止されました。また、プリンタも廃止されました。

・図書資料の複写をご希望の場合は「文献複写申込書」にご記入のうえ、複写したい図書資料とともにカウンターへご提出ください。（複写にあたっては一部制限がありません）

・視聴の手続きは閉室時刻の45分前までにお申し込みください。

◆資料整理や機材の調整などで臨時閉室することがあります。学習センターHPにてお知らせいたします。

◆毎月20日前後に、翌月の「図書室だより」を発行しています。ご利用ください。

センター内で 放送大学のWi-Fi(WiFi-houdai)が利用できます。

学習センター内で個人のパソコン・スマートフォン・タブレットのWi-Fi接続ができます。

次の手続きが必要ですので事前にご準備ください。（当日にID、パスワードの発行はできません。あらかじめ申請が必要です。）

2024年度からの面接授業では自分のPCを持ち込んで受講する科目が始まります。その際にはこのWi-Fiをご利用ください。



【利用方法】

1) 情報セキュリティ研修（システムWAKABA→放送大学自己学習サイト→情報セキュリティ研修）を受講してください。研修中の小テストに合格すると「修了証」が発行されます。

2) 上記「修了証」をプリントしたものと、必要事項を記入した「無線LAN利用申請書」（図書室カウンターにて受領）を、図書室カウンターへ提出してください。後日「無線LAN利用許可書」が発行されます。

※「修了証」の提示がない場合は、申請を受理できません。

3) ご自分のPC等の設定画面で「無線LAN利用許可書」に記載されているSSIDに接続し、記載されているID・パスワードを入力してインターネットに接続します。（接続は各自で行ってください。）

◆「放送大学セキュリティガイドライン」には一般的な事項として、「交付された初期パスワードはすぐに変更しましたか？」との記載がありますが、センターのWi-Fi接続に係るパスワードは変更できませんのでご注意ください。

◆県外の学習センターでも、同じIDおよびパスワードを使用してインターネット接続が可能です。（一部の学習センターを除く。）

「まなびの森」講演会について

2024(令和6)年度 前期講演内容

※要予約※

◎時間 13:00～15:00 ◎場所 徳島県立図書館 3階集会室1

◎定員 各30名（開催1ヶ月前から参加申込を受け付けます。定員になり次第締め切ります。）

◎参加費 無料

4月20日（土）	『源氏物語』への招待 四国大学文学部 講師 田中 智子
5月18日（土）	ベートーヴェン『第九』世界初演200周年に寄せて 徳島大学 名誉教授 石川 榮作
6月15日（土）	林業と自然環境防災について とくしま学博士 品岡 武人
7月20日（土）	音を楽しむーにほんのおとー 四国大学短期大学部 教授 川内 由子
8月17日（土）	宮沢賢治が目指したことと、実現したこと ー『注文の多い料理店』を読み直すー 鳴門教育大学大学院学校教育研究科 講師 構 大樹
9月21日（土）	災害時の健康管理 徳島大学看護リカレント教育センター長・特任教授 山下留理子

※各講演会開催1ヶ月前から参加申し込みを受け付けます。

☆「まなびの森講演会」の様子☆



1/27 小野先生

「《虹は何色か？》ー権威主義を乗り越えた人びとー」



2/17渡邊先生

「高齢期を心豊かに生きるために
老年ー心理学から見えることー」



3/16金井先生

「人はなぜ逃げ遅れる？ーインクルーシブ防災の取り組みー」



退任のあいさつ

2023年度末で2人の先生が退任されます。退任当たり挨拶をお寄せいただきました。

塚本 章宏先生

徳島学習センターの客員教員として、4年間務めさせていただきました。着任した2020年4月は、まさに新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が拡大を始めた時期で、学習センターへの立ち入りや諸行事・ゼミが厳しく制限されていたことを覚えています。そして、対面での授業を実施することが難しい状況が続くなか、これまで情報技術と縁がなかった学問分野や教育現場でも、遠隔システムやデジタル教材などが取り入れられるようになってきました。皆様もその変化に対応するために大変苦勞されたかと思います。

一方で、少し見方を変え、私の専門である空間情報科学のように普段からパソコンを使うことが前提にある学問分野の授業では、受講生が情報機器に慣れていることは、非常に都合が良いことでした。実際に、月1回の塚本ゼミでは、教室にノートパソコンを設置してもらい、インターネットで公開されている無料の

デジタルマップのサービスを一緒に使いながら、空間情報の概念やその技術について、体験を通して理解してもらえようような授業を実施することができました。転んでもただでは起きない。厳しいコロナ禍ではありましたが、皆様にとって、成長する機会でもあったと言えるかもしれません。

また、このゼミは、私自身にとっても、すでに知っている技術やサービスを「学び直す」ことにもなりました。利用者層によって、何を難しい／楽しいと感じるのか、といった、授業を提供する方法を考える有意義な時間になっていました。

最後になりますが、皆様の頑張りや柔軟性、そして協力によって、ここまで勤めることができました。心より感謝申し上げます。皆様の今後ますますのご研鑽をお祈りしています。

山下 留理子先生

令和4年度からの2年間、放送大学徳島学習センター客員教授を務めさせていただき、令和6年3月末をもって退任いたします。大変お世話になりました。

着任当時は新型コロナウイルス感染症の蔓延により、さまざまな社会活動が制限されていました。一方で、感染予防に留意しながら、対面によるゼミも再開された時期でした。

「暮らしを支える看護学」のゼミでは、参加者のみなさんに「これからの高齢社会において質の高い生活を主体的に継続するためには」をテーマに、主体的にディスカッションしていただきました。「知って備える災害看護」と題した面接授業では、県内外の学生の皆さんと、災害や感染症などの危機に備えた看護の役割、日ごろからの備えについて、共に学び合いました。

気候変動による自然災害、紛争、感染症の蔓延等、

地球規模で自然や生命が危機に曝されています。いのちや暮らしを守るのは、保健医療従事者等の専門職だけではなく、国民の誰もが主体的に行っていくことが重要です。また、これからの時代はコミュニティー等の互助を強固にしながら、協働し合っていくことも大切であるということ、受講生の皆さんから、改めて学ぶことができました。

何歳であっても、どのような環境下であっても「学ぶ意欲」と「学び続けるためのその行動力」には心より敬意を表しています。変化が激しく予測ができないこの時代に、「学び」はいかなる困難にも立ち向かえる知と技と心になり得るでしょう。

あらためてこれまでのご厚情に感謝するとともに、徳島学習センターがこれからも学びの場としてますます発展されますことを、心よりお祈りいたします。

先生方、大変お世話になりました。今後のご活躍をお祈りしております。

前事務長の宮下元伸氏は、1月6日に急逝されました。

心より、ご冥福をお祈りいたします。

サークル・同窓会からのお知らせ



いにしえ 「阿波の古を語る会」

いにしえ
「阿波の古を語る会」は阿波の歴史について語り合う学生サークルです。興味のある方の参加お待ちしております。



3月の例会の様子

◆面接授業のない月の土曜日

◆会場：放送大学徳島学習センター
講義室

代表 林 勝義

(TEL 090-4502-8113)



防災講演会開催しました

3月16日(土)に学習センター共催で同窓会主催の防災講演会を開講しました。県外からの参加者を含め16名の申し込みがありました。第Ⅰ部、第Ⅱ部は同窓会会員で名誉学生の川西利彦防災士から本講座のポスターから見えてくる事についてのミニ講座のあと、予め頂いた質問に対してグループで話し合いその後講師にまとめていただきました。自衛官時代の実体験や写真修復のボランティアのお話では思いがグッと胸にくる場面もありました。防災に正解はないかもしれませんが「正解があるとすれば第一に自分が助かること、第二に周りの人が助かること、第三にみんなが助かること」という言葉が心に残りました。

第Ⅲ部は希望者で徳島学習センター主催の「まなびの森講演会」で徳島大学大学院社会産業理工学部講師金井純子先生による「人はなぜ逃げ遅れる？ーインクルーシブ防災の取り組みー」を聴講しました。具体的な事例や避難用品についての留意点を平易な言葉で解りやすく伝えて下さいました。参加者全員「今日帰ったら携帯トイレを準備しよう」という気持ちになったと思います。1月1日に起こった能登地震の記憶がまだ新しい今、講演会の内容はギュッと吸収されたことでしょう。

講師の先生方、準備等お手伝い頂いた学習センターの方々、会員の皆様に厚くお礼申し上げます。



2024年度 徳島学習センター教職員紹介

2024年度の教職員を紹介します

所長 橋爪 正樹

客員教授 川野 卓二

客員教授 平井 松午 (新任)

客員教授 奥嶋 政嗣

客員教授 今井 芳枝 (新任)

客員准教授 山内 暁彦

客員准教授 川西 智也

事務長 三好 信幸 (2024年3月1日着任)

このたび、令和6年3月1日付けで宮下事務長の後任として徳島学習センター事務長を拝命しました三好信幸と申します。これまで国立大学で様々な業務を経験して参りましたが、通信制大学の業務は初めてで、知識、経験が不足しています。皆様のご指導、ご協力をいただきこの職責を担って参りたいと存じますので、よろしくお願い申し上げます。

以下 職員6名

どうぞよろしくお願いいたします。

スケジュール【2024年4月～6月】

■ は 閉所日
■ は 通信指導提出期間

4月

2024年 4月



日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

1	月	第1学期放送授業開始
5	金	第1学期オンライン授業開始
7	日	2024年度1学期 入学者の集い
13 14	土 日	面接授業(坂本先生)(辻先生)
13	土	面接授業空席発表(12:00～)
18	木	面接授業 追加登録開始
20 21	土 日	面接授業(勝藤先生)
20	土	まなびの森 講演会
27 28	土 日	面接授業 <small>コインカー</small> (Koinkar先生)(丸山先生)
29	月	閉所日(昭和の日)

5月

2024年 5月



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

1	水	集中科目(司書教諭) 履修生募集開始
3	金	閉所日(憲法記念日)
4	土	閉所日(みどりの日)
5	日	閉所日(子どもの日)
8	水	通信指導提出開始⑧【Web】 (～29日)
15	水	通信指導提出開始【郵送】 (～29日)
18 19	土 日	面接授業(中山先生)(井出先生)
18	土	まなびの森 講演会
19	日	ライブWeb授業(橋爪所長)
25 26	土 日	面接授業(川西先生)
26	日	ライブWeb授業(橋爪所長)
28	火	臨時閉所

6月

2024年 6月



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

1 2	土 日	面接授業(英先生)
2	日	ライブWeb授業(橋爪所長)
9	日	卒業研究履修ガイダンス
10	月	2学期学生募集第1回受付開始(～8/31)
15 16	土 日	面接授業(川野先生)
15	土	まなびの森講演会
16	日	ライブWeb授業(橋爪所長)
22 23	土 日	面接授業(平井先生)(浅田先生)
29 30	土 日	面接授業(獅々堀先生)(千葉先生/堤先生)

センタースケジュール



システムWAKABA



★センターの臨時閉所、行事の急なお知らせは表紙の右上に掲載しているQRコードから学習センターHPにアクセスし確認してください。

★ゼミの開講についてはセンタースケジュールを確認してください。